

国名(日本語)	<b>ソロモン諸島</b>
国名(英語)	<b>Solomon Islands</b>



国名の由来	ソロモンは古代イスラエル王国の王の名前。王国はソロモンの治世に最盛期を迎え、その財宝にまつわる黄金伝説が生まれた。16世紀末に来航したスペイン人の探検家メンダーニャが、探検の根拠地ペルーに帰還後、伝説のソロモン王の島を発見したと吹聴したため、この名が定着した。
国旗の由来	5つの星は南半球のシンボル南十字星と独立時の5つの州を表している。水色は川や太平洋などの豊かな水資源を、黄緑は美しい豊かな自然と国土を、斜めに横切る黄は太陽の光を表している。
1 面積	2万8,900平方キロメートル(岩手県の約2倍)
2 人口	583,591人(2015年 世界銀行)
3 首都	ホニアラ
4 言語	英語(公用語)の他、ピジン英語(共通語)を使用
5 宗教	キリスト教(95%以上)
6 豆知識	主な輸出品目は木材、魚類、ココアなど。